

議長新春あいさつ

不撓不屈



阿久比町議会議長

瀧塚政明

新年明けましておめでとございます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

日頃から、町議会への深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

初めに、中国・武漢から発生したとされる新型コロナウイルスによる感染症が世界的に

広がり終息の見通しが立たない状況になって

います。罹患された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになった方々のご冥福をお祈り申し上げます。

また、懸命に治療に当たられている医療関係者の方々に敬意と励ましを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、これまで経験したことのない流行となり、感染を予防し

ながら日常生活を送るWithコロナの時代の到来となりました。

緊急事態宣言が解除されて以降、自粛要請の緩和や都道府県間の移動、大型イベントの解禁、GOTOトラベル

キャンペーンなど、徐々に経済活動を戻していく動きが始まりました。一方で、一度収

まりつつあった新規感染者数は6月末から東京を中心に再度増加。7月末にピークを迎え

以降、徐々に減少傾向がみられていました

が、気のゆるみ、秋冬のインフルエンザ流行

シーズンと重なって第三波が訪れ、第二波の

新規感染者数の記録を更新しました。感染症

を正しく恐れて、警戒、予防し、新しい生活様

式を守りながらお過ごししていただきますよ

うお願い申し上げます。新型コロナウイルス感染症に

関しては、ワクチンの開発が進むなど、明る

い兆しも見えてきております。人間の英知を

結集すればこの苦難を乗り越えられると信じ

ております。東京オリンピックの

延期が発表され、様々なイベントが縮小、中

止されるなか、町民の皆様においては大変な

ご不便と、ご苦労をおかけしました。令和3

年は令和2年分も上乘せした、希望に満ちた

年となることを切に願います。

明るい話題として、阿久比町におきまして

は、昨年8月に「新学校給食センター」が完

成し8月下旬より新センターからの給食提供

が開始されました。新学校給食センターは、

旧センターの老朽化、食数の増加、学校給食

衛生管理基準等に対応し、より安全・安心・

おいしい給食を提供する施設、設備として建

設されました。新センターは、様々な経験を

通して「食」に関する知識と「食」を選択する

力を習得し、健全な食生活を実践すること

ができる人間を育てる食育の拠点として活用

でき、アレルギー食対応専用の調理室が設置

されたことにより、アレルギーに悩む子ども

たちにも、安全・安心・おいしい給食が配

膳できることになりま

す。また、災害が発生した場合、炊き出しの

拠点として活用できる設備も設置しており

ます。これらの業務がこのセンターで効率的に

運用され、阿久比町の次世代を担う子どもた

ちの食を支える中心的な施設として発展して

いくことを期待しております。

町議会は町民の皆様と同じ視線に立ち、住

んで良かった、これからも住み続けたいと実

感できるまちづくりに、議員一同全力で取り組

む所存ですので、今後とも皆様のご支援・ご

協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申

し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。